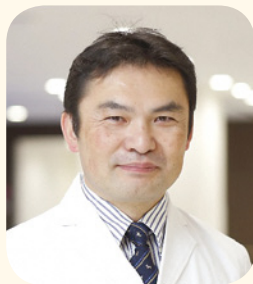




えがお vol.38

発行：さいたま市立病院
発行者：院長 窪地 淳
住所：さいたま市緑区大字三室 2460
電話：048-873-4111
<http://saitama-city-hsp.jp>

歯科口腔外科が開設しました



清水 一 医師

新病院の開院に合わせて歯科口腔外科が開設されました。

歯科口腔外科の外来には、歯科医師と歯科衛生士、看護師が常駐し、口とあご（顎骨）や顔面に生じるけがや骨折（外傷）、できもの（腫瘍・嚢胞）や化膿による腫れ（炎症・膿瘍）、奇形や変形（口蓋裂・顎

変形症）、親知らずの抜歯や病気のために通常の治療が難しい方の抜歯、粘膜の疾患、顎関節症などと、それらに伴う噛めない、食べにくい、喋りにくいといった機能の障害を、手術や薬剤によって治す専門の診療科です。皆さんのかかりつけ医からの紹介、または救急搬送される方々を対象に、後方支援として2次、3次医療を担当しています。

歯科口腔外科では、病気を診断する検査と正確な手術に力を入れています。特にあごの骨には歯に関連する腫瘍や嚢胞、形態の異常が得意やすいので、全身を対象としたヘリカルCTと、0.125mmの撮影が可能な歯科用コーンビームCT、MRIなどの画像検査を駆使し、より細部まで観察して原因を追究します。また、そのデータを基に3Dプリンターで実物大模型を同日のうちに作製し、実態を手にとって観ることができます。同じデータを基にパソコン上で手術の

シミュレーションを行う専用ソフトを整備しました。これらにより、腫瘍やけがで失ったあごの形態、顎変形症や口蓋裂の奇形と変形に伴う噛みにくい、喋りにくいなどの機能の障害に対して、事前に綿密な手術方法を検討し、個別の装置を作製・準備して手術に臨めます。あごの大きさや形の歪みにより上下の歯が噛み合わない顎変形症の方は、ご自分の顎骨の問題点が明確になり、手術で切り離れた骨の移動方向や移動量のシミュレーションにより、予め手術後の自身の噛み合わせと顔をイメージすることができます。歯科口腔外科の専用手術室がありますので、より正確で安全な手術を沢山の方々に早く行うことができます。

また、障害や病気で通院ができず訪問の歯科診療を受けられている方々のために、医科の体調管理が受けられる入院の状態、かかりつけ歯科の主治医と我々が共同で歯科治療を行う開放型病床を用意しました。1週間ほどの入院で、検査や栄養のサポート、抜歯など訪問診療では行いき治療を安全に集中して行います。ここでリセットされた口を再び訪問診療で維持する管理にお戻りいただくことを目指しています。

このように、生活の質や喜びに直結する「食べる、話す、笑う」の重要な口の機能を守り、かかりつけ医や病院と密に連携して、口から健康長寿に貢献するために励んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



口は災いの元！万病の元！

高血圧症や糖尿病などの生活習慣病が自覚する症状がないまま進行するのと同様に、歯周病は知らないうちにゆっくりと進行しています。歯周病の炎症が様々な身体の病気と連鎖して相乗的に悪化することが判明し、糖尿病の治療に歯の治療が効果を発揮しています。歯の周囲には沢山の細菌が生息しています。皆さんは体調を崩したときに、歯肉が腫れたり口内炎ができることを経験されていると思います。体が弱り免疫のバランスが崩れると口の細菌が活動を強めて、直接的には誤嚥による肺炎、心臓では弁膜症や心内膜炎、細菌の塊が血管を詰まらせる心筋梗塞や脳梗塞、炎症に関連した糖尿病や動脈硬化・高血圧症の悪化など、時にたくさんの重い病気へと繋がります。痛くないからと放置していて不調に気付いてから、痛みが出てからでは手遅れです。

多くの病気の治療は手術や薬、放射線など、体に大きな負担を強いながら、体力とのバランスで進められます。これから治療を受ける皆さんの体を車に例えると、病気の体は車体のどこかが壊れている状態です。勿論、人の身体は新品のパーツと交換すれば治る簡単な話ではありませんので、壊れた部分を修理し機能するまで整備する回復力に左右される仕組みとなります。これから進む道のりには、急な上り坂、長い下り坂、でこぼこの悪路、ツルツルに凍った路面が待ち受けています。日頃の整備や点検を怠っていたり、元々身体の調子が悪い方は、ネジの緩んだグラグラでツルツルの古いタイヤ、すり減った利きの悪いブレーキ、汚れた古いエンジンオイル、弱ったバッテリー、切れた電球、ゴムの固くなったワイパー、重量オーバーな荷物など過酷なコンディションの中で治療の長旅に向かうことになります。何とか走り出せたものの、これでは直ぐにトラブルで立ち往生してしまうかもしれません。旅先で漸くスタンドに駆け込んだとしても、すぐに大がかりな修理を受けることはできません。入院して手術や薬剤の治療を受けられる時には、身体はこの過酷な状態を無事に乗り越えなければなりません。これから入院される皆さんの身体が、そんな状態であればよいのですが。

さいたま市立病院の歯科口腔外科では、治療計画が決まった時点で治療に向かう皆さんのお口を点検します（入院支援センターでの口腔アセスメント）。かかりつけ歯科医院と協力して、歯垢や歯石を清掃して口に生息する細菌を減らし、体力やエネルギーの元となる食事がしっかりと食べられる状態に整備して、無事に安全な旅行ができるタフな口の準備をお手伝いしています。特にがんなどの治療に対しては、口の衛生管理と機能の維持に力を入れた取り組みが行われ（周術期等口腔機能管理）、入院治療中も継続してお口を良い状況に保ち、合併症がなく順調に治療が進み、皆さんが笑顔で早く退院を迎えられるお手伝いをしています。皆さんのこれからの旅行（治療）が無事で快適なものとなるよう、出発前の準備にお口の点検整備を是非お加えください。

歯周病の炎症によって起こる病気



- その他
- ・弁膜症
 - ・心内膜炎
 - ・糖尿病
 - ・動脈硬化・高血圧症の悪化 等



第6回学術集会を開催いたしました

令和2年2月15日（土）新病院に移転後、新しく出来た講堂で、第6回さいたま市立病院学術集会が開催されました。学術集会は、職員相互の情報共有による職場風土の醸成を目的として行っております。

今年度はテーマを「飛躍」として、一般演題10題、特別講演2題、TQM活動報告を行いました。

一般演題では、歯科口腔外科の紹介や検査装置や他部署との連携についての取組の発表が行われました。会場からは様々な質問が出され、今後の取組が期待されます。また、感染対策については、様々な視点からの発表が行われ、「感染予防への意識向上に向けて」についてが、最優秀演題に選ばれました。

特別講演では、副院長堀之内医師が「がん医療の現状と展望：飛躍 本院が目指すものについて」、小児科部長池田医師が「周産期医療の現状と展望：飛躍について」講演を行いました。

TQM活動報告においては、昨年度と今年度の新たな活動報告が行われました。

発表チームの中には、手作りの看板を作成し、掲示するなどそれぞれの工夫が凝らされており、患者さんのための取組についての発表がされました。

TQM活動報告については、株式会社麻生 病院コンサルティング事業部の安永 佳代子様をコメンテーターとしてお招きして、パネルディスカッションを行いました。

※ TQMとは、Total Quality Managementの略で、医療の現場においては、患者さんにとって何がよい医療なのか、また、それを実現するために、病院は、また各部門は何をしたらよいのかを考え、足りない点を改善し、患者サービスの向上、医療の質の向上、経費節減などの成果へとつなげていく活動のことです。当院では昨年度からTQM活動が導入されました。



● 一般演題Ⅰ 診療：飛躍に向けて

- I-1 成育基本法とこれからの小児医療
- I-2 電気生理学的モニタリングを併用した脳神経外科手術の現状と展望
- I-3 病棟口腔ケアの現状と口腔外科の役割

● 一般演題Ⅱ 画像と業務：新しい展開

- II-1 新放射線治療装置の精度について
- II-2 Deep Learning とMRI 画像
- II-3 看護部との連携による経食道心臓超音波検査の展開
- II-4 新病院移転による業務拡大



● 一般演題Ⅲ 患者さんを守る：いつでも感染対策

- Ⅲ- 1 感染予防への意識向上に向けて
- Ⅲ- 2 NICU/GCU におけるMRSA アウトブレイクの克服
- Ⅲ- 3 薬剤耐性菌アウトブレイクに対するICT の活動を振り返る



● 特別講演

- 「がん医療の現状と展望：飛躍 当院が目指すもの」
- 「周産期医療の現状と展望：飛躍」

● TQM 活動報告Ⅰ 令和元年度TQM 活動

- I- 1 「セーフティボックスの使い方 ～患者の理解できていないをZERO にするために～」
- I- 2 「薬セットでの時間外業務の削減を目指して」
- I- 3 「排尿の自立を目指した排尿日誌の定着と情報共有に向けた取り組み」

● TQM 活動報告Ⅱ 改善から飛躍へ～ TQM 活動のその後～

- II- 1 「手術室入り口から手術ホールと手術室廊下の環境を患者の不安軽減につなげる環境に改善することを目指して」の管理の定着と標準化
- II- 2 「服薬指導の算定件数アップ」
- II- 3 「TQM 活動による一般X 線撮影ミスの改善のその後」

● 一般演題の最優秀演題

- Ⅲ- 1 感染予防への意識向上に向けて

● TQM活動報告の最優秀演題

- セーフティボックスの使い方
～患者の理解できていないを
ZEROにするために～

🌸🌸🌸🌸🌸🌸 新任医師の紹介 🌸🌸🌸🌸🌸🌸



歯科口腔外科
山崎 文恵

趣味又は座右の銘
習慣は第二の天性なり

歯科口腔外科では親知らずを始め、顎関節症や顎顔面領域の外傷、顎変形症など様々な疾患に対応いたします。ぜひ一度ご相談ください。



歯科口腔外科
矢野 照雄

趣味又は座右の銘
克己復礼

新病院開院に合わせ歯科口腔外科が新設されました。皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

※この印刷物は1200部制作し、1部当たりの印刷経費は60.5円です。